

平成 20 年度 公開集中講義 『地方議会論』 (総合政策学部)

日時； 平成 20 年 8 月 4 日～6 日 午前 10 時～15 時

場所； 9101 教室 (9 号館 1 階)

担当教員；竹 下 讓

ゲスト講師；

8 月 4 日担当； 石田芳弘 (前犬山市長)

8 月 5 日担当； 岩名秀樹 (前三重県議会議長、せんたく発起人)

竹下 (担当教員) はローカル・マニフェストを最初に提唱した人物です。

石田氏 (前犬山市長) は、率先して、マニフェスト選挙を展開した人として有名です。

話も面白いと思います。この前の、愛知県知事選挙では、本物のマニフェストを示していた人です。

岩名氏 (三重県議会議員) は、全国的に有名な三重県議会の改革を、中心になって進めてきた人物です。全国のローカル・マニフェストの議員連盟の重要幹部として、多くの議員をリードしている人物でもあります。そのソフトな話しぶりは、聴衆を魅了するだろうと想像しています。

テーマ；

選挙の意味？

・ **いまのマニフェストは間違っている！**

・ **本当のマニフェストはこれだ**

テーマ解説；

- ・ いま、全国的に展開されているマニフェスト選挙は、まちがっています。
- ・ それでは、マニフェスト選挙とはどういうものなのか？
- ・ これを検討しながら、選挙の重要性を考えてみたいと思っています。

集中講義の進め方

8月4日； 午前中は、石田芳弘さんに、犬山市長選挙、愛知県知事選挙の経験を踏まえて、マニフェストに関する講演をしてもらいます。午後は、石田さんに対する参加者の質問時間とし、また、石田さんと竹下のやりとり、そして、会場の参加者みんなの議論をしたいと思います。

8月5日； 午前中は、岩名秀樹さんに、三重県の議会改革を何故、そして、どのように進めてきたのか、議会そして知事を住民との関係でどのようなものとして考えているか、等々について、講演をもらいます。午後は、岩名さんに対する参加者の質問、参加者同士の議論などを死体と思っています。

8月6日； 午前中は竹下の講義です。午後は、参加者の皆さんとの議論をしたいと思います。

(単位を取得したい学生は、レポートを書いてもらいますので、15時になっても、帰らないで下さい)

なお、この集中講義は5・6年続けてきました。そして、毎回、多くの議員の方々に、住民の方々に、自治体職員の方々に参加してもらってきました。議員と住民が同じテーマで議論することは滅多にないためでしょうか、この集中講義はなかなか面白いという評価ももらってきました。

しかし、残念ながら、担当教員(竹下)の定年で、この公開講義も今回で最終回となります。

誰でも自由に参加できます。是非、参加して下さい。1日だけの参加でも構いません。

四日市大への交通手段は

近鉄四日市から、三岐バス 9時18分発 9時49分着(大学)

近鉄富田から、三岐橋 8時55分発 9時07分着(大学)

10時20分発 10時32分着(大学)があります。